

<b>科目名</b> Course Name	子ども家庭支援論 Children Family Support Theory						
<b>年次</b>	2年	<b>期別</b>	前期	<b>単位数</b>	2	<b>授業形態</b>	講義
<b>担当者氏名</b>	久保田 隆範・栗原多恵						
<b>連絡先(質問等)</b>	本館3階研究室か、メールで対応する。						
<b>必修/選択</b>	選択(保育士養成課程は必修)						
<b>関連 DP</b>	DP4、DP5						
<b>授業の概要と到達目標</b>	子どもを育てる環境としての家庭の役割と現代の諸問題を理解し、保育士として必要な子育て家庭支援を実践的に学ぶ。 ① 現代の日本において、家族が置かれている現状を理解しその課題を具体的に説明できるようにする。 ② 制度や実践事例を通して、子育て家庭の支援体制について理解し説明できるようにする。 ③ 海外の子育事情や先進的事例を知り、日本との比較検討できるようにする。 ④ 関係機関との連携についての具体的方法や内容を理解し説明できるようにする。						
<b>授業の方法</b>	基本的には、パワーポイントを中心とした講義形式で行うが、「調べる・考える学習」を重視した授業展開として、発表やディスカッションも取り入れる。また、実際の事例を通して家庭における様々な問題とその解決方法を実践的に考えていけるよう進めていく。						
<b>学習成果</b>	L01						
	L02	家族・家庭が抱える諸問題について理解し、その解決に向けて関係機関との連携も含めた具体的対策の提示ができる。					
	L03	家庭支援の方法を検討し、支援方法を提案できる。					
	L04						
<b>課題に対するフィードバック</b>	各課題や試験に関しては、授業内に各自にフィードバックする。						
<b>教科書/参考図書</b>	参考図書:①児童の福祉を支える 子ども家庭支援論(萌文書林)②みんなで考える家族・家庭支援論—知っていますか?いろいろな家族・家庭があることを(同文書院)③家庭支援論(MINERVA はじめて学ぶ子どもの福祉)(ミネルヴァ書房)④ひと目でわかる 保育者のための児童家庭福祉データブック 2020(中央法規出版)						
<b>履修上の留意点やルール等</b>	保育者を目指す者として、目的意識・課題意識を明確にして授業に臨むこと。従って、私語・居眠り・授業に無関係の行動・不参加は「授業参加態度」において減点の対象とする。私語を慎み、真剣に受講すること。事前・事後学習時間の目安は各回 180 分相当とする。						
<b>担当教員の実務経験</b>	●栗原多恵実 務経験(職種:幼稚園教諭 職歴:通算9年) 実践現場での多様な経験を、家庭支援のあり方を説明する際に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
<b>授業参加態度</b>	授業を集中して聞き、質問に対して積極的に答える。必要なことはきちんとノートに取る。		15		
<b>レポート/作品</b>	授業の内容を分析した上で、自分の考えを展開することが求められる。(詳細は授業内で説明する)		15		
<b>発表</b>					
<b>小テスト</b>	8回目に実施。(詳細は授業内で説明する)。設問に対する要求を満たし内容構成もきちんとしており、更に、授業内容及び資料等にかかれていた範囲を超え、自己の考え方も示されている。(詳細は授業内で説明する)			20	
<b>試験</b>	設問に対する要求を満たし内容構成もきちんとしており、更に、授業内			50	

佐野日本大学短期大学 2020 年度シラバス

	容及び資料等にかかれてはいる範囲を超え、自己の考え方も示されてはいる。(詳細は授業内で説明する)				
その他					
<b>合 計</b>			30	70	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の内容・進め方・評価の方法)短大における子育て支援の意義
	事前・事後学習	事後学習として、シラバスの読み込みと授業内容をまとめる。
2	授業内容	子育てと家族・家庭(家族の種類、ジェノグラム)
	事前・事後学習	家族の種類、ジェノグラムについて、事前に調べてまとめる。配布資料の要点を整理する。
3	授業内容	家族・家庭モデルの変容
	事前・事後学習	家族モデルの歴史的変遷について調べてまとめる。配布資料の要点を整理する。
4	授業内容	家族・家庭機能の変容 家族・家庭支援の必要性①
	事前・事後学習	家族・家庭機能とは何か、調べてまとめる。配布資料の要点を整理する。
5	授業内容	家族・家庭支援の必要性② 育児不安について
	事前・事後学習	育児不安について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
6	授業内容	子育てをめぐる問題①(子育て意識の変化・子育て困難のさまざま)
	事前・事後学習	父親の育児参加の現状について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
7	授業内容	子育てをめぐる問題②(子育て家庭を取り巻く社会環境の変化)
	事前・事後学習	子育て家庭を取り巻く社会環境の変化について、調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
8	授業内容	子育て家庭支援のあり方(援助の実際から学ぶ)小テスト
	事前・事後学習	子育て支援とは何か、子育て支援事例について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
9	授業内容	男女共同参画社会とワークライフバランス
	事前・事後学習	男女共同参画社会とワークライフバランスの各定義について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
10	授業内容	子育て家庭支援の政策動向と展望①(子育て家庭を支援する具体的な制度)
	事前・事後学習	日本における子育て支援制度の歴史的変遷について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
11	授業内容	子育て家庭支援の政策動向と展望②(子育て家庭支援の政策動向)
	事前・事後学習	子ども子育て支援新制度について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
12	授業内容	特別なニーズを持つ家族と援助①(虐待)
	事前・事後学習	日本における虐待の現状について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
13	授業内容	特別なニーズを持つ家族と援助②(気になる子)
	事前・事後学習	実習先での経験をもとに、気になる子の事例をまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
14	授業内容	世界の子育てと支援制度(北欧)
	事前・事後学習	北欧を中心に、海外の子育て支援制度や事例について調べてまとめる。事後は授業内容を踏まえて、自身の考察をまとめる。
15	授業内容	子育て支援サービスの課題 保護者との関係づくりへの支援(具体的な実践を踏まえ支援の展開)
	事前・事後学習	これまでの授業内容を踏まえて、日本における子育て支援サービスの課題について考察しまとめる。